

**木津川市地域公共交通総合連携協議会 会議結果要旨**

会議名	第 52 回木津川市地域公共交通総合連携協議会		
日 時	令和 2 年 10 月 29 日 (木) 午後 3 時～4 時 50 分	場 所	木津川市役所 5 階 全員協議会室
出席者 出席者…■ 欠席者…□	委 員	<p>【学識経験者】</p> <p>■中川 大委員 (副会長)                      ■大庭 哲治委員</p> <p>【市民代表】</p> <p>■杉本 美保委員              ■長野 博行委員              ■福本 桂子委員</p> <p>■神野 勝三郎委員          ■大村 裕信委員              ■平田 克子委員</p> <p>■行衛 満委員                  ■中島 英一委員</p> <p>【事業者】</p> <p>□梅澤 浩二委員</p> <p>■奥辻 芳博委員</p> <p>■米田 佳弘委員      ※代理：松石 康志 (奈良交通株式会社乗合事業部統括課長)</p> <p>■津田 秀夫委員              ■足立 高広委員              ■大江 正泰委員</p> <p>□梅田 幹夫委員              □加藤 隆委員</p> <p>■今西 宏 委員      ※代理：東 由章 (副執行委員長)</p> <p>【行政機関】</p> <p>■曾川 高円委員</p> <p>■田中 茂行委員      ※代理：山下 佳穂里 (京都国道事務所計画課調査係長)</p> <p>■澤田 晋治委員              ■春名 靖弘委員              ■中島 直樹委員</p> <p>□河井 規子会長              □田中 達男委員</p> <p>■滋井 邦明委員</p>	
	その他	<p>【オブザーバー】</p> <p>■片田 一真委員      ※代理：木下 佳祐 (国土交通省近畿運輸局交通政策部交通企画課企画係長)</p>	
事務局	鶴見政策監、井上事務局長、山口事務局次長、比志島係長、日比主任		
傍聴者	3 名		
議 題	<p>1. 開会</p> <p>2. 議事</p> <p>    (1) 報告事項</p> <p>        ①南加茂台から市役所までのコミュニティバス運行について             (現状報告)</p> <p>        ②木津川市コミュニティバスの利用状況について【資料 1】</p> <p>        ③各公共交通機関の状況について</p> <p>    (2) 協議事項</p> <p>        ①今後の持続可能な公共交通の利用促進について【資料 2】</p> <p>    (3) その他</p> <p>        ①次回協議会の日程について</p> <p>        ②その他</p> <p>3. 閉会</p>		

<p>会議結果要旨</p>	<p><b>1. 開会</b> 事務局より開会の宣言があった。</p> <p><b>2. 議事</b> 議長から運営内規に基づき、会議録の署名委員として津田委員を指名した。</p> <p><b>(1) 報告事項</b></p> <p>①南加茂台から市役所までのコミュニティバス運行について (現状報告) 地域への説明、地域からの回答について事務局から報告があった。</p> <p>②木津川市コミュニティバスの利用状況について 資料1に基づき、事務局から報告があった。</p> <p>③各公共交通機関の状況について 西日本旅客鉄道株式会社（事務局代行）、株式会社ウイング、 一般社団法人京都府タクシー協会、近畿日本鉄道株式会社、奈良交通株式会社 から現状について報告があった。</p> <p><b>(2) 協議事項</b></p> <p>①今後の持続可能な公共交通の利用促進について 資料2に基づき、事務局から説明があり、承認した。</p> <p><b>(3) その他</b></p> <p>①次回協議会の開催日程について 後日通知することとした。</p> <p><b>3. 閉会</b></p>
<p>会議経過要旨</p> <p>◎議長 ○委員 →事務局</p>	<p><b>1. 開会</b> 【議事録の確認について】</p> <p>○：最後のバス請願書の協議についてはどうなっているかの回答で事務局が回答する となっているが、協議するの間違いではないか。 →：本日の報告事項①で報告し今後協議会において協議していく予定としている。</p> <p>○：書きぶりをどうするかを聞いている。 →：請願の内容について確認し回答するという意味である。</p> <p>○：今後協議はしていくのか。 →：そうである。</p>

## 2. 議事

### (1) 報告事項

#### ①南加茂台から市役所までのコミュニティバス運行について（現状報告）

##### 【主な意見・質疑等】

- ：前回欠席していたため、この要望を検討するに至った経緯をもう一度教えていただきたい。
- ：前回の議事録5ページ上段にもあるが、副会長の意見として実証運行の協議があったため進めている。
- ：南加茂台は年々高齢化しているので、是非前に進めていただきたい。
- ◎：協議相手についてはだれか。
- ：地域長と社会福祉協議会の南加茂台支部、老人会に話をしている。
- ：シルバーの方等との話し合いは計画の冊子にある話し合いの事か。
- ：そうではなく、前回の協議会後に話をしたものである。
- ：市役所ではなく木津駅までの要望であるが、何故市役所となっているのか。
- ：ランドマークとして市役所としている、木津駅に修正する。
- ◎：地域住民と相談しながら計画のルールに従い運行に向けて協議を進めてください。

#### ②木津川市コミュニティバスの利用状況について

##### 【主な意見・質疑等】

- ：9月分の前年同月比は8～9割となっているが、残りの1～2割について、今後回復するかどうかといったところは感覚的にどうか。
- ：テレワークや自家用車の購入増が公共交通から車へのシフトが要因であると考える。
- ：加茂バス山田線について前年度比べ利用者が増加しているが理由は。
- ：今年度から小学生が山田から2名と途中のバスが1名加茂小学校通学で使っていることが増加の要因である。
- ：9月に入りサロンやサークル活動が再開されたことにより利用者増となっている。

#### ②各公共交通機関の状況について

##### 【主な意見・質疑等】

- ：観光協会の現状としては4～8月について観光客は少なかったが9月に入り、紅葉の時期になってからは少しずつ戻ってきている。
  - 1日フリー乗車券はお得な券であるが、そのお得さが伝わっていないのではないか。
  - 1日で木津川市の観光地を回る為には公共交通機関のみでは難しく自家用車での移動が多くなるのではないかと推測している。
- ◎：各社ともに1～2割の利用客が戻っていないとなっているが、テレワークについては難しいが、感染リスクについては、自家用車への乗り換えが増えることによる事故リスクや長い目で見れば環境リスクの方がはるかに高く、科学的に考えれば公共交通でクラスターが起きたという事例はないので、世界的にみて環境の事を考え引き続き公共交通の利用促進をしていくべきである。

## (2) 協議事項

### ①今後の持続可能な公共交通の利用促進について

【配布資料】資料2 公共交通利用促進施策について

#### 【主な意見・質疑等】

- ：公共交通だより 146 号の下部にあるキット販売の“キット”とは何か。  
→：リアル謎解きゲームのキットである。
- ：コミュニティバスのフリー乗車券ではなく、JR等も含めたフリー乗車券の協議はできないか。
- ◎：1日フリー乗車券については様々な交通機関が入っていただくことが有効であるため、関係各所に交渉や相談をしていただきたい。  
昨年11月に富山県で3日間限定で全公共交通機関を対象としたフリー乗車券を販売した実績もある。  
もう一つの京都周遊パスについてもコミュニティバスを入れてもらえばよいのでは。  
→：当尾線については利用可能となっている。
- ◎：表記がわかりにくいので、利用者がわかりやすいようにすべきである。  
古寺巡礼パスについてコミュニティバスには乗れないのか。  
→：別途バスを運行しているものについてのパスであるため乗車できない。
- ◎：利便性向上を考えると、走っているものは全部乗れるようにすべきであるため、今後は乗車できるようにすべきである。
- ：公共交通だより 146 号の発行日は10月1日となっているが、いつ発行しているのか。  
→：10月号広報に折込している。
- ：公共交通だより 145 号について“コロナに負けるな木津川市公共交通”の文字だけだと受け取り手のイメージがわきにくいので、挿絵を使ってもよかったのではないか。実施検討中の施策として“ええとこMAP”についてSNSを使う予定はないか。写真を投稿してもらい、“いいね”をつけてもらうことで、広報効果もあるのでは。  
→：デジタルを活用することと、併用して紙媒体も必要であると考えるので、案をブラッシュアップし検討していく。
- ：実施中の事項については協議事項ではなく報告事項ではないか。木津川市のコミュニティバスへの反映がないのではないか。  
→：報告事項に入れるべき事項である。コミュニティバスへの反映については、事業自体が公共交通全体として実施しているものである。
- ◎：別事業であっても事前に協議が出来ればいいものになることもあるので、今後は事前に情報を提供していただく方向で進めていただきたい。  
→：了解した。
- ：70歳以上100円のシルバーdayを設定してみてもどうか。  
→：全体の限られた予算の中である為、事務局で調査研究し、改めて協議会で議論させていただきたい。
- ：1日フリー乗車券の有効利用体験談を募集するのはどうか。  
→：検討する。
- ：9月7日日経コラムでバスの使いにくさを取り上げられているが、使いやすい公共交通にすべきではないか。例えば奈良交通を使い南加茂台から高の原まで行く場

	<p>合の乗継案内をできるようにする等。</p> <p>○：担当にご意見あった旨伝え、システムの変更等も必要であるため、早急に対応できるとはいえないが、検討していく。</p> <p>◎：乗換システムについては各社でするのではなく、民間の検索システムが有用であるので、そちらを試すほうが良いと思われる。</p> <p>○：実施検討中の施策について課題等は記載されているが、実際にどのように実現するかが大切である。手段を明確にし実行していただきたい。</p> <p>→：コスト面等も考慮し、担当の努力で改善していきたい。</p> <p>&lt;全員異議なし・可決&gt;</p> <p><b>(2) その他</b></p> <p>①次回協議会の日程について</p> <p>→：次回の協議会は、1月ごろを予定しているので、日程については議長と事務局で調整を行ない、改めて通知させていただく。</p> <p>○：運転免許の返納時について、木津警察署でもフリー乗車券やICOCAがもらえるPRをしていただきたい。</p> <p>○：木津警察署としても案内はしているが、漏れていたようなので、今後65歳以上で木津川市在住の方については漏れのないように案内していく。</p> <p>○：免許返納のフリー券については、市の危機管理課がコロナ禍での対応として郵送でおこなってくれたので非常に助かった。</p> <p>○：コロナ禍の対応について議会で“高齢者に対する割引制度を”という質問に対して協議会に提案するとあったが、どうなっているか。</p> <p>→：今回については全体の利用促進の話をさせていただいたため、改めて事務局で検討し今後の協議会にて提案していく。</p> <p><b>3. 閉会</b></p> <p>以上</p>
<p>そ の 他 特 記 事 項</p>	<p>なし</p>